

付託された議案等を審査委員会

町田市議会には、4つの常任委員会が設置されており、本会議で付託された議案・請願、所管事務調査による行政報告等、各所管事項について詳細にわたり審査を行っています。その中から、各常任委員会の主な審査状況をお知らせします。

建設

9月11日・12日・19日に議案7件、認定2件の審査を行いました。

令和6年度（2024年度）町田市一般会計補正予算（第3号）

成瀬駅南口エレベーター更新事業

委員 成瀬駅南口エレベーターの更新事業は翌年度にずれ込むという話があったが経緯、背景を教えてもらいたい。

道路維持課長 これまでも世界情勢等によって半導体と材料の逼迫が言われてきていますが、エレベーターも同じように材料の納品の滞り等があり、納期が1年近くかかるというところで、単年度で予定していた工事を24年度、25年度の2か年債務にするという変更を行ったものです。

町田市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例の一部を改正する条例

委員 今後は横浜線以南のみで容器包装プラスチック専用の回収をやっているが、26年4月から全市的にやるから、このタイミングで条例を出したのか。

環境政策課長 そのとおりです。

委員 一刻も早く小袋が欲しいという要望はそんなにないか。

環境政策課長 要望は、16年の南地区でやった当初からもいただいていたが、このタイミングで大きく変えるというところがあったので、ここで採用するということです。

委員 小さな袋の利用者などのぐらいい見込んでいるか。

環境政策課長 割合として想定はできていないが、他市の状況から大体27%ぐらいの小袋を使うんじゃないかというデータの下に考えています。

文教社会

8月27日、9月11日・12日・19日・30日に議案16件、認定1件、請願2件の審査を行いました。

令和6年度（2024年度）町田市一般会計補正予算（第3号）

すくわくプログラム推進事業

委員 対象施設等は幾つかあるが、市においては、何か所が対象施設になるのか。

保育・幼稚園課長 すくわくプログラム推進事業に関して、市が対象としている施設の数については43施設です。市では、補助対象となる施設を社会福祉法人以外が運営する認可保育所、これは公立保育園も含みます。それと小規模保育所、幼保連携型認定こども園、認証保育所としています。また、社会福祉法人が運営する認可保育所と幼稚園、幼稚園型認定こども園については、東京都からの直接補助となります。

町田市立図書館条例の一部を改正する条例

委員 図書コミュニティ施設という位置づけになることで、図書館を残してほしいといった思いは、どのように反映されているか。

図書館担当課長 今後の人口減少とか財政状況を考えますと、将来にわたってサービスを継続していくために、再編が必要という認識で取り組んできたところです。地域の意見を、22年度から2年間かけて意見交換を進め、図書の提供機能、コミュニティの機能を併せ持つ図書コミュニティ施設に転換していくというところを決めたところです。

決算審査（建設）

認定すべきものと決定

- 大型生ごみ処理機については維持できるよう対策を講じられたい。
- 指定喫煙所に寄せられている市民からの苦情に應えるため、新たな受動喫煙対策を速やかに実現されたい。
- 資源とごみの収集量は漸減傾向にあるが、なお一層ごみの収集量を減少させるべく努められたい。
- ふれあい収集についてはケアマネだけでなく、対象者の家族も含めた幅広い市民に対する周知に努められたい。
- バイオエネルギーセンターでのリチウムイオン電池による火災対策のため、除去の機械化のほか、脱着型電池パックの啓発活動強化や集積所回収なども検討されたい。
- みちづくり・まちづくりパートナー事業（小野路）の早期整備に努められたい。
- 道路通報システムが活用され、道路通報件数が増加する中で、市民への対応をより効率的に行えるよう検討されたい。
- 放置自転車の減少による放置自転車等対策業務委託の費用対効果の状況を鑑み、今後のあり方を検討されたい。
- 街路樹や草刈りの包括的民間委託にあたっては、市職員のスキルが失われないよう民間委託の範囲について十分に配慮されたい。
- 「町田市街路樹更新計画」の内容について、広報まちだ等で市民への周知を行うこと。また、対象路線の関係市民に対する丁寧な説明や意見交換をされたい。
- 相原駅東口まちづくりについては、民間資本の導入等を含め様々な手法を検討し、民間の土地と駅前交通広場等の公共施設の土地利用が一体的に図れるよう、連携して進められたい。
- 「町田駅周辺開発推進計画」D地区については、森野住宅住民への説明会をJ K K東京と連携し、適時行われたい。
- 野津田公園スケートパーク「基本設計」の内容について、近隣住民や関係市民への説明会を適時行い、理解と合意が得られるよう努力されたい。
- 近年の異常気象を考慮した調整池及び水路の管理計画の検討を図られたい。
- 下水道の点検調査の計画を明確にして推進されたい。

【認定第2号】

市民に負担を強いることなく、経費回収率を100%以上に高めるなど健全な財政運営に努められたい。

など計36件の意見を附帯決議として付しました。

決算審査（文教社会）

認定すべきものと決定

- 国際版画美術館費の収入目標を達成できるよう努力されたい。
- 市民センター、コミュニティセンターの会議室が空いている場合は、クーリングシェルトアの拡充などで一般開放を日中も行うなど、施設を有効に活用されたい。
- 一時保育の実施回数としつとも、実際の実施回数が0回等、極端に少ない園には事情を確認し、受け入れが実際には困難なのであれば実施園として公開しないよう、利用者目線での情報公開を進められたい。
- 病児・病後児保育は、要望者の利便性向上のため引き続き事業の周知を図り、進める上で医師会とも連携を強化されたい。
- 地域子育て相談センターにおけるマイ保育園事業は、事業の意義を保護者に周知し、保護者同士の子育てに関する情報共有・意見交換の場としての利用拡大に努められたい。
- 学校再編に伴う、学童保育クラブの対応について、関係者との意見交換・情報共有を積極的に行い進められたい。また、学校再編等により大規模化する学童保育クラブに対し、施設改修や分散化等も含め対応をされたい。
- 消費生活相談事業においては、高齢者支援センター並びに関連施設との連携をさらに進めるとともに、警察などとの連携も検討されたい。
- 新たな学校づくりの今後の学校統合等に向けて、通学路の安全対策及び通学区域の最適化については、地域の実情に合わせた強化や、早期的な取組に努められたい。
- hyper-QUについて、幅広い学年での活用と、児童生徒の声が届きやすい仕組みを検討し、いじめや不登校への対策ツールを導入する等、わかりやすく活用されたい。
- 中学校教育支援センター事業においては、くすのき教室の在籍生徒の需要拡大の現状においても、子どもの学びの機会の確保のため、最新の児童生徒の状況を踏まえ、適切な教室配置に取り組まれたたい。
- 外国人児童数・生徒数が急激に増えている。児童・生徒の不安等を取り除く体制を築かれたい。
- 新たな学校づくり推進計画について、今後も児童生徒・保護者・地域へのご意見を伺う機会や意見表明機会を設けられたい。
- 「ことばらんどショートショートコンクール」の出張授業を増やし、26市唯一の文学館をアピールされたい。
- 「室内プール・温浴施設」、「バイオエネルギーセンター」、「忠生スポーツ公園」については、引き続き、地域住民・団体・組織の声を聞いて柔軟に連携されたい。

など計98件の意見を附帯決議として付しました。

可決した主な議案の内容

第74号議案 町田市個人情報及び特定個人情報情報の利用等に関する条例の一部を改正する条例

生活保護法及び児童手当法の改正に伴い、関係する規定を整理するため、所要の改正をするものです。

第75号議案 町田市高校生等の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例

安心して子育てができる環境を提供することを目的として、高校生等の医療費の助成における所得制限を撤廃するため、所要の改正をするものです。

第76号議案 町田市廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例の一部を改正する条例

容器包装プラスチックの廃棄物の排出に使用する指定収集袋の種類を追加するため、所要の改正をするものです。

第78号議案 町田市中学校給食センター条例

町田市内3か所に中学校給食センターを設置することを目的として、制定するものです。

第81号議案 消防ポンプ自動車購入

消防ポンプ自動車の更新計画に基づき、使用期限が経過した消防ポンプ自動車を買替えるため、物品供給契約を締結するものです。

～常任委員会の活動状況～

町田市議会では、常任委員会の活動として、市内の各種団体の皆さんと懇談会を開催し、市民と議会の意見を交換する場としています。懇談会で出された意見については、議会活動に反映させていただきます。10月までに開催した懇談会は次のとおりです。

日付	団体名	内容	対応した常任委員会
9月26日	町田市障がい者福祉懇談会	投票支援カードや災害時の個別避難計画について 等	総務

第17期町田市議会改革調査特別委員会を開催

8月20日、9月26日に開催され、以下の付議事件について審査が行われました。

付議事件

①議員の調査活動等に関する事項

②議会の権能・機能強化に関する事項

③議会の情報提供に関する事項

の調査・検討